

鉄道事業を中心とした企業理念・企業姿勢及び各種取組みをご紹介します

東京メトロとドラえものの 「すすメトロ！」キャンペーンがスタート！

TVCMやポスターなどは、4月1日(金)から順次展開予定



東京メトロ（本社：東京都台東区、社長：奥 義光）は、2016年4月1日（金）から「こんなこと、できたらいいな」を叶えるドラえもんを起用し、鉄道事業を中心とした企業理念・企業姿勢及び各種取組みを紹介する「すすメトロ！」キャンペーンを新たにスタートします。

「すすメトロ！」キャンペーンとは？

日々「安全」を担保し、さらに「サービス」レベルを向上させていくことで、全てのお客様に「安心」してご利用いただくこと。この鉄道事業者としての使命を胸に、さまざまな取組みを進めていくことを「すすめ、メトロ！」の言葉に込め、PRを展開していきます。

本キャンペーンのキャラクターには、「ドラえもん」を起用し、“未来に向けて東京をより良くしていきたい”という東京メトロの想いと施策を、わかりやすくご紹介していきます。

最初に「登場篇」、続いて第1弾「ホームドア篇」がスタート

新シリーズでは、最初に「登場篇」として、ドラえもんを起用した、ポップな音楽とアニメーションによるCMやポスターを展開。当社の企業理念・企業姿勢や取組みをユーモラスに伝えていくことを宣言します。

そして、4月中旬以降、第1弾「ホームドア篇」を展開。お客様の安全を守る「ホームドア」の設置に向けた取組みをご紹介します。2016年3月12日（土）から供用を開始した銀座線 上野駅のホームドアを描きながら、当社がお客様の安全のために、全ての駅にホームドア導入を目指していることを伝えていきます。



「すすメトロ！」特設 WEB サイト

CMやポスターで紹介した弊社の各種取組み等を紹介する特設WEBサイトの公開も3月29日（火）から開始します。

広告では伝えきれない施策の詳細な情報や、メトロコンコースビジョンでしか見られない、ドラえもんがひみつ道具を使用する「すすメトロ！オリジナル動画」も随時公開するほか、適宜情報を更新していきます。

是非ご覧ください！

URL：www.tokyometro.jp/susumetro



キャンペーンキャラクター：ドラえもん



22世紀からやってきた猫型ロボット。

おなかについて“四次元ポケット”から出る“ひみつ道具”でのび太を助けるのが使命。のび太を守る保護者役でもあり、いっしょに遊んだりする親友のような存在でもあります。

「こんなこといいな」を叶えるために、ひみつ道具を次々と出すドラえもんの姿は、お客様の安心や安全を叶えるために、新しい施策や取組みにはげむ東京メトロの想いと通じるところがあると考えています。

「すすメトロ！」キャンペーンでは、当社の想いと取組みを紹介してまいります。